

同窓会会員数

(2013年4月現在)

旧高女卒	2,043名
旧因島高校卒	15,206名
旧因島北高校卒	7,852名
因島高校卒	2,193名
計	27,294名

定時制・分校卒業者含む



広島県立
因島高等学校
同窓会報

2014年2月10日発行

発行者 広島県立因島高等学校同窓会
会長 岡野鉄春
事務局 尾道市因島重井町5574
(因島高等学校内)
電話(0845)24-1281
FAX(0845)24-3585

<http://0845.boo.jp/doso/>



因島高校同窓会会長
岡野鉄春

同窓会員のみなさん新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、輝かしい新年を迎えられたことを、心からお祝い申し上げます。

今年は、午年（うまどし）で大変縁起の良い年とされています。「うま」を反対に読むと「舞う」を連想させることからだそうです。会員の皆様、同窓

会、母校の一年間が縁起の良い年であることをお祈りいたします。

因島地域では、少子化による学校の統合が進んでいますが、土生、三庄、田熊の各小学校の統合も決まり、旧土生中学校を改修し、平成27年度に移転される予定で、現在、体育館の建設や校舎の改修が行われています。

また、田熊町の内海造船跡地にできた因島モールは、24時間営業のスーパーや二つの金融機関等が開設され、

この一角は随分と変わりました。

さて、本年の同窓会の行事として、2月15日の東京支部総会、7月の関西支部総会、8月15日の本部総会などが予定されています。会員の皆様には同窓会の行事に参加され、同窓会を活性化していただきますようお願いいたします。

本年の本部総会は、すでに当番回生が準備を始めていますが、8月15日は毎年変わりませんが、場所や会費について工夫をしているようです。是非多くの方に参加していただくようお願いいたします。

また、昨年から高校へのバックアップとして、社会人講演会の講師を同窓会員から派遣をしていますが、昨年の松浦さんに続いて、本年は事務局長の木村修二さんをお願いしました。これからも継続して派遣していきたいと思っています。

終わりに、終身会費の納入と母校への支援、同窓会行事への参加をお願い申し上げ、年頭のご挨拶とします。

因島高校同窓会のホームページを開設しています。 <http://0845.boo.jp/doso/>

あけましておめでとうございます



広島県立因島高等学校
校長 金山 正行

新年あけましておめでとうございます。平素から母校因島高校へ多大なるご支援をいただきありがとうございます。深く感謝申し上げます。

新しい年を迎えたこの時期が、学校では1年の総決算の時期になります。大学入試は、先日センター試験を終え、現在2次試験に向けて頑張っているところです。どうぞ応援してやってください。

私が赴任して、もうじき1年が経とうとしています。何とも早いものです。因島に唯一の因島高校は、総合学科として様々な進路希望を持った子どもたちの指導ができる学校です。そういう様々な子どもたちが集まる学校は、人間形成の面でも非常に良い場であると思っています。生徒は純朴でとてもかわいい。だからこそ、しっかり力をつけさせたい。今後ともよろしくご支援をお願いします。同窓生として、先輩として、明日の因島、明日の日本を創る後輩たちに熱いエールを送ってやってください。

さて、この1年間生徒たちに言ってきたことを三つ紹介します。

『夢と目標を持とう』 将来の夢を描き、その夢を目標に変え、実現のために自分自身をしっかり鍛えて欲しい。

『爽やかな挨拶をしよう』 人は一人きりでは決して生きていくことはできません。「あなたのような人と一緒に仕事がしたい」と思わせる豊かな人間性を身につけて欲しい。そのための第一歩が「爽やかな挨拶」です。

『校歌を自信と誇りを持って歌いましょう』校歌は、高校生活の象徴であり、因島高校につながる人たちを結ぶ赤い糸です。大きな声で歌いましょう。

校歌の一節にはこうあります。

～私たちは描く 私たちの夢 私たちの未来 そして
希望を胸に 歩き出そう 未来に広がる 夢のために
私が描く 夢のために～

未来に広がる夢を自らが描き、夢に向かって希望をもって歩き出して欲しい。

因島高校同窓会の益々の発展を祈念して年頭のご挨拶とします。



(平成25年7月～)

○2年生インターンシップ

夏休み中の7月29日から8月7日までの間に、2年生と一部3年生を含む45名が、10カ所の事業所でインターンシップ（職業体験実習）を実施しました。



○オープンスクール

8月26日(月)にオープンスクールを実施しました。近隣の中学校を中心に、中学3年生とその保護者・引率者あわせて約170名の参加がありました。



○因島高・瀬戸田高合同芸術鑑賞 (学校間連携事業)

9月6日(金)、瀬戸田のベルカントホールにて、和太鼓パフォーマンスグループ「ひむかし」をお招きして、瀬戸田高校との合同芸術鑑賞会を開催しました。



○生徒会新執行部発足

9月10日(火)に、生徒会役員選挙が行われました。12名の立候補があり、生徒たちから拍手で承認され、生徒会新役員として決定しました。

■生徒会執行部・新役員

会 長 倉本 遊 (2年)
副 会 長 岡野 未来 (2年) 下見由梨香 (2年)

会計	藤井 遼也 (1年)	小野 拓未 (1年)
会計監査	栗原 愛璃 (2年)	谷向 紗弥 (2年)
書記	村上 悠介 (2年)	藏田 萌 (2年)
	峯松 拳大 (2年)	
幹事	沖永妃那乃 (1年)	村上 遼 (2年)

○体育大会

9月28日(土)に体育大会を実施しました。



○一年生上級学校訪問

10月1日(火)に、1年生は卒業後の進路について考えるため、「広島大学」「尾道福祉専門学校+福山平成大学」「福山大学+穴吹学園」の3つのグループに分かれ、上級学校を訪問しました。



○修学旅行

2年生は、10月20日から23日まで北の大地へと旅立ちました。



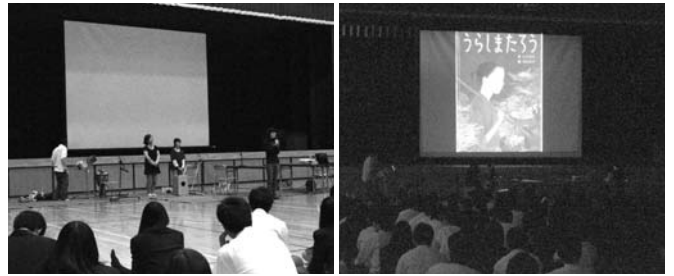
○地域清掃

10月17日(木)、1年生全員で学校周辺のクリーンアップ活動(美化活動)を行いました。



○秋の読書週間

今年も例年と同様に、絵本の読み聞かせが、10月29日(火)に行われました。



○PTA教育講演会

10月30日(水)の午後に、本校卒業生でもある、万田発酵株式会社の管理本部人事室課長岡野鈴香様と、大西真里愛様を講師に迎え、PTA教育講演会を開催しました。



○全県一斉あいさつ運動

11月1日(金)に、PTA主催による「全県一斉あいさつ運動」が行われました。



○犯罪防止教室

薬物の恐ろしさと、生徒自身も携帯電話やネットにより被害に遭う危険性が高いという事を、11月12日(火)に因島警察署生活安全刑事課の綾警部補が講演してくださいました。



○星空散歩アストロツアー

11月15日(金)夜、PTA厚生委員会の主催で、星空散歩アストロツアーが行われました。



○クラブ活動等の報告

・被服(教科)

【ゆかたデザインコンテスト】
佳作 大出みなみ

・美術部

【第18回「尾道を描く」写生大会】
努力賞 箱崎 恵
【第3回高校生デッサンコンクール】
大賞 箱崎 恵
入選 大出みなみ



・写真部

【第17回広島県高等学校写真技術大会】
個人の部 佳作 川野 詩穂
団体の部 三席 川野 詩穂

・吹奏楽部

【第54回広島県吹奏楽コンクール】 銅賞

・陸上部

【第63回尾三地区学校対抗陸上競技選手権大会】
女子走り幅跳び 1位 宇崎陽南子 4m92
女子やり投げ 1位 戸川 結惟 38m19
【第54回尾三地区陸上競技新人大会】
女子総合 6位
女子4×400mリレー(宇崎 和田 蔵田 下見) 3位
女子4×100mリレー(榎原 蔵田 和田 宇崎) 1位
女子5000mウオーク 3位 下見由梨香
女子走り幅跳び 1位 宇崎陽南子

・バドミントン部

【尾三地区新人大会】
女子シングルス 1位 古谷 まい
2位 岡野 真歩
女子ダブルス 1位 古谷 まい・岡野 真歩



・ソフトテニス部

【第35回尾三地区夏季選手権大会】
女子団体 3位
女子個人 3位 川野 真希・村上 礼華
【第66回尾三地区新人選手権大会】
女子団体 3位



因島高等学校 定時制課程 ～二学期の行事～

① 卒業生体験報告会 8/26(月)



就職・進学した先輩が後輩達のために学問をする意義や働く意義などについて語りました。

② 第43回 広島県高等学校定時制 通信制種目別選手権大会 9/14(土)



③ 尾三地区高等学校定時制生徒会連合会 第31回合同運動会 9/22(日)



尾道南高校・三原高校との3校合同の運動会が、三原高校で開催されました。

④ オープンスクール・公開研究授業 11/1(金)



中学生や保護者、中学校の先生、他の高校の先生等合計20名の参加がありました。

⑤ 文化祭 11/22(金)



水軍太鼓「跳楽舞」のオープニングに始まり、バザー、ステージ発表で盛り上がりました。

<平成25年度尾三地区高等学校定時制通信制総合体育大会兼第60回広島県高等学校定時制通信制総合体育大会予選大会>

平成25年5月11日(土)

<バドミントンの部>

女子ダブルス

- ・谷中 京、長尾 遥香 組 第1位
- ・正清 美保、松浦 早紀 組 第2位

女子シングルス

- 第1位 谷中 京
- 第2位 長尾 遥香
- 第3位 正清 美保

<卓球の部>

男子シングルス

- 第2位 小手川一貴

<第60回 広島県高等学校定時制通信制総合体育大会>

バドミントンの部 6月15日(土) 福山市体育館

卓球の部 6月15日(土) 福山市勤労青年ホーム

陸上競技の部 6月16日(日) 福山竹ヶ端運動公園陸上競技場

結果

<バドミントンの部>・<卓球の部>

バドミントン女子の部

シングルス 谷中 京一回戦突破

卓球男子の部

小手川一貴二回戦突破

<陸上競技の部>

3年次 成松幸奈 全国大会出場

<第49回 全国高等学校定時制通信制陸上競技大会>

日程：平成25年8月12日(月)～

会場：国立競技場《霞ヶ丘陸上競技場》

出場種目：女子砲丸投げ、女子円盤投げ

結果 一回戦敗退

<第43回 広島県高等学校定時制通信制種目別選手権大会>

平成25年9月14日(土)

【バドミントン】女子シングルの部

第1位 谷中 京、第2位 長尾 遥香、
第3位 正清 美保

【バドミントン】女子シングルの部

第1位 谷中 京、第2位 長尾 遥香、
第3位 正清 美保

【バドミントン】女子ダブルスの部

第1位 谷中 京、正清 美保ペア
第2位 長尾 遥香、松浦 早紀ペア

【バドミントン】男子シングルの部

第3位 川野 祥平

【バドミントン】男子ダブルスの部

第2位 川野 祥平、藤原 浩真

<第43回 広島県高等学校定時制通信制種目別選手権大会>

<陸上競技の部> 10/6(日)

3年次生 松浦 未来 女子100mの部3位
2年次生 箱崎 大樹 男子400mの部4位

<バドミントンの部>

場所：広島県立海田高等学校体育館 10/20(日)

女子シングルの部

松浦 早紀1回戦突破

女子ダブルスの部

2年次生 谷中 京・3年次生 正清 美保
ペア3位

第16回

同窓会「ゴルフコンペ」を 京覧ゴルフ倶楽部で開催。

今年で16回目の「因島高等学校同窓会ゴルフ同好会ゴルフコンペ」を、次の要領で開催することになりました。多く皆さんの参加をお待ちしております。

■日 時 5月5日(祝)

AM 9:00スタート

■場 所 京覧ゴルフ倶楽部



※お問合せ 事務局 村上 公俊(有)ナイスウェア内
TEL0845-24-3128

同窓生の寄稿をお待ちしております。

会報誌に皆様の寄稿を掲載致します。情報、趣味、自論等何でもお寄せ下さい。

年1～2回の発行ですのでそれに合わせて写真等同封の上、お送りください。

因島高校同窓会事務局まで



同窓会 ホームページのご案内

川野 良泰 (S61年卒)

この度、因島高校のFacebookページができました。こちらも、ご利用下さい。

<http://www.facebook.com/inkodoso>

近年の総会・懇親会や委員会の写真やなどが閲覧できます。ぜひ「いいね!」を押して購読してください。

因島高校同窓会のホームページ

<http://0845.boj.jp/doso/>

同窓会からのお知らせや最新情報、会報の掲載をしています。会報のバックナンバーも見れます。

広島支部のホームページもよろしくお願ひします。

<http://www21.ocn.ne.jp/~innosima/>

支部だより

東京支部

今年の東京支部総会に向けて

東京支部長 岡野 徹 (S33年卒)

3年ぶりの東京支部総会を2月15日に行う予定で、その準備に大わらわのこのごろです。昨年来、学年幹事の会、役員会などを開き、細目をつめているところです。いまのところ、出席者は160人前後と前回をかなり下回る予定で残念ですが、目白の椿山荘の椿を満喫出来る季節なので中味の濃い記憶に残るパーティにしたいと思います。

記憶と言えば、昨年夏の同窓会本部総会に出席しましたが、因島在住だけでなく、各地から島に集結した若い学年幹事たちの卓抜な演出と我々がお世話になった宮地信先生の息子さんである金山新校長のお父様譲りの自信あふれる母校運営報告が印象に残りました。後輩生徒、二世校長、さらには同窓会本部を始めとする全国の同窓生の絆のあるタッグで因島高校が未永くゴーイングコンサーン（継続する組織）であってほしいと心から願いました。

在校中、のぶ先生からは『日本は敗戦後、復興の兆しが見えると国際収支の天井にぶつかり、なかなか経済成長出来ない。これを打破するために社会に出て智慧をしばれ！』と、檄を飛ばされたものでした。これをを受けて半世紀に渡ってビジネスの世界に身を置いた者としては、日本がその後世界第三位の経済大国に昇ったことに何らかの寄与が出来たのではと思いつつも、バブルの崩壊後、人々が『空白の20年』と呼ばれる停滞感に沈み、自信を喪失している現状は残念でなりません。さらにはアベノミクスのバラ色の経済構想から『健闘するグローバル企業と沈没するローカル地方』というアンバランスが増幅され、『ふるさと因島』、『母校因島高校』が埋没して行くのではと危惧しています。活気にあふれた本部同窓会に参列し、『THINK GLOBALLY, ACT LOCALLY』

(地球規模で発想し、地域に密着して行動する)の精神でふるさとと母校の存立のために何か出来ないかと考えながらの帰京となりました

新年もアベノミクスの『三本の矢』構想で明るい展望のもとに始まりました。三本の矢を意味するJ1のサンフレッチェが昨年末、横浜マリノスの自滅で2連覇を決め、地元広島に明るい話題を提供しましたが、アベノミクスの『金融』『財政』に次ぐ第三の矢である『経済成長』は国のかけ声で進むものではなく、企業が起業家精神を奮ってなしとげるもので、ましてや国が『金融』や『財政』の二本の矢で自滅すれば、地方は少子高齢化と国家財政の破綻の中で、消滅する危機に陥るでしょう。

いま、地方はグローバルな時代を見つめながら、これに流されることなく、いかに自立自存を図るかが問われることとなります。因島あるいは尾道市の場合も、過去

から地元で蓄積されたあらゆる資源を有効活用し、他に無い特色のある産業振興、町造りをすることで再生を図る視点が重要だと思います。一方、因島高校についても学校、在校生の日々の努力とともに、地域住民、同窓生のバックアップで全国から生徒が集まってくる学校にしなければなりません。

近年、私の唱える『記憶人口論』がじわじわと浸透してきています。住んで『定住人口』とやってくる『交流人口』のほかにいいところだと印象が残ってる出て行った人を『記憶人口』として登録し、資源として地域に有効活用しようとする運動論です。国際都市、東京に住み、そのグローバルの波の洗礼を常に浴びている東京支部の我々こそ、ふるさとと母校の最強の『記憶人口』だと思います。ぜひ、ふるさとと母校の発展のためにこの東京支部のパワーを活用するようにしたいもので、支部総会もその起爆剤になるといいなと思っています。



横浜市内で総会準備の最終打ち合わせをする幹事達

関西支部

関西支部長 村上 福造 (S33年卒)
事務局長 村上 晋 (S40年卒)

因島高校同窓生の皆様清々しい新春をお迎えのことと存じお慶び申し上げます。

昨年よりの近隣諸国との諸問題での摩擦、TPP、消費税の8%、原発問題、基地問題と内外に多くの課題を抱えての年明けとなりました。日本を取り巻く環境は楽観を許さぬ状況です。アベノミクスが功を奏し津々浦々迄行き届き、安寧秩序の年になるよう為政者に切にお願いしたいものです。さて、関西支部は一層の友情と親睦を図るべく、納涼会を平成25年9月18日にホテルグランヴィア京都で開催し、近況報告、今後の同窓会の在りかた等、楽しく熱のこもった意見交換をして意義あるひと時を満喫致しました。12月1日さまざまな事があった平成25年の忘年会は笑い納めと銘打って、平成26年が笑顔で過ごせるよう天満天神繁昌亭（桂文枝師匠や地元商店街の方が若手落語家の登竜門と浪花文化の発揚、地域活性化の為設立）で



天満天神 繁昌亭

若手落語家の懸命な話術と演技に明るい笑いに包まれた後、場所を大阪の新名所グランフロント大阪市内の琉球料理首里古酒倶楽部に移し、沖縄の珍品を堪能して

元気で新年を迎えましょうと忘年会をお開きしました。同日、県人会翼下の学校同窓協議会の定例会が行われ、因島高校関西支部より村上忠弘副支部長が参加致しました。各校同窓会の教育体育、文化芸術、地域活性化運動など多岐に亘り活動状況の報告があり今後の関西学校同窓協議会の活動話し合い、それぞれの母校発展の一助となるように一層の連携強化の確認をしました。

平成26年7月20日(日)に第13回関西支部総会をホテルグランヴィア大阪で(大阪駅に直結し交通も大変便利な場所です。)母校を想い故郷を語るをテーマとし開催致します。大阪は目覚ましい勇躍と変貌を遂げています。梅田のグランフロント大阪や日本一高いビル、あべのハルカス等見所いっぱい。「おもてなしの心」で元気に会える喜びを実感できる総会にと頑張っています。心より多くの同窓生の方々のご出席をお待ちしています。

近畿ひろしま県人会だよりに平成26年3月21日～10月26日に開催される、おもてなし島々連携瀬戸内しまのわ2014(広島県、愛媛県共催)の案内に生口島、佐木島、倉橋島の特集がありました。高校生を中心とした生口島に未来をつくる(しまおこし)を応援する島と称し、生口島の瀬戸田高校が紹介され、2012年よりしまおこし事業部が始動しています。故郷も母校も井の中の蛙、島国根性を脱皮し今後の課題として郷里の特異性や独創性をあらゆる機会を通して、積極的に外に目を向けて情報発信の必要性を痛感します。地元関係各位の方々の英知を結集し因島高校と因島のさらなる進歩躍進を祈念申し上げます。

追悼、因島高校を物心両面で支援して頂いた、(株)サカイ引越センター副会長の田島治子氏(因島高校35年卒)が平成25年10月17日に逝去されました。享年71才、お別れ会が同年11月28日に堺市のホテルアゴラリージェンシーで厳かに執り行われ、竹山堺市長始め財界、政界、取引業者750名が遺徳偉業を偲び献花致しました。(昭和46年中古のトラック2台で創業し一代で従業員千数百人を要し、各都道府県に支店事業を展開する日本屈指の運送会社に成長させました。)本部より岡野鉄春同窓会長、木村修二事務局長、関西支部より金子前支部長、兼友さん、柏原さん、村上さんの6名が参列し、ご冥福をお祈り致しました。尚、田島治子氏は近畿広島県人会の副会長もしておられ、いずれ同会の会長をされて因島を盛り上げて下さると期待していたのですが大変残念です。

我、関西支部も平成17年の第10回関西支部総会で「さ



広島県関西学校同窓協議会の皆さん

らに夢」と題し、創業当時、妻、母、主婦、会社の責任者(当時社長)として人に真心、会社に貢献を信条に一人何役も背負ってのご苦労等意義深く、且つ貴重な講演をして頂き大なる感銘を受けました。 合掌

(株)サカイ引越センター 副会長 田島治子さんご冥福をお祈ります (S35年卒)



第10回総会での講演・田島治子氏



お別れ会 11月28日 ホテルアゴラリージェンシー



因島高校卒業直後の治子さん



お別れ会・偲ぶ会の因島高校参列者

広島支部

広島支部長 小林 章三 (S40年卒)

午年～飛躍の年～うま(午)くいのか?



皆さん明けましておめでとうございます。

年末年始寒いが続いております。今年、消費税も上がりますし来年は戦後70年いろいろの意味で安倍政権は正念場の年となるように思えます。経済面では「3本の矢」が効を奏してきているのか株価の上昇、円安誘導による輸出の好調、拡大ただし反面ガソリンほか輸入品の値上げ等々。長年続いたデフレ脱却か?もっぱら我々庶民にとっては給料の引き上げ(実物経済)がどこまでブレイクするか気になるところです。

さて本題の支部便りになりますが
昨年夏の本部の総会では、テーブル対抗クイズで我々のテーブルが決勝にのこり5テーブルでジャンケンとなりました。壇上に上がり見事勝ち抜き優勝しました。個人戦も広島支部(松浦事務局長)が優勝し幸先の良い「いい日一日」でした。

9月故吉田正浪先輩(田熊出身30年卒)の彫刻展が県立美術館であり地元支部会員で鑑賞に行って参りました。
11月16日支部ゴルフコンペ。優勝は因島から駆けつけて頂いた秋重和子さん(35年卒)「男子要りベンジ!!」



例によって参加賞は全員に生卵72ヶでした。

12月7日支部忘年会。今回は初めて昼間の会食としました。本部からも会長ほか来ていただきましたが、二次会のカラオケスタジオでは丁度サンフレッチェの優勝のかかった一戦の日だったので全員テレビにくぎ付け、カラオケは誰一人歌わずじまいで閉会。



故吉田正浪先輩の彫刻展

2月9日 新年会の予定。セミナーは岡田正子さん(37年卒)の「女ひとりの世界旅行と登山」と題してミニ講演。累計100ヶ国位行かれています。国内の登山も相当なキャリアでFACEBOOKでよくアップされています。楽しみです。

ところで2020年はオリンピック・パラリンピック東京大会。明るい話題となってほしいもの。我々広島支部でも、毎月の囲碁同好会、パソコン教室、年2回のゴルフコンペ、会員によるセミナー等来年の総会に向け日頃からの顔合わせ「FACE TO FACE」を大切にしてください。

金山新校長の言っている「進路実績重視で地域密着型のあこがれの高校」実現に向け広島支部として微力ながら何が出来るか問い続けて参りたいと思います。

最後に推薦図書とはおごましいですが、最近「村上海賊の娘」上下巻(新潮社・和田 竜著)を読みました。戦国時代激動の16世紀、瀬戸内海に何があったか?

故郷「因島」をさかのぼってしのぶためにもお勧めです。

万田発酵(株)、日本初となる『マンチェスター・ユナイテッド』の公式栄養サプリメントパートナーに

因島重井町にある万田発酵株式会社(社長:松浦良紀)は、昨年の9月12日にイングランドプロサッカークラブの『マンチェスター・ユナイテッド・フットボール・クラブ(以下マンチェスター・ユナイテッド)』と、日本国内における公式栄養サプリメントパートナーとなる事を発表しました。



記者会見会場には、マンチェスター・ユナイテッドの中心選手であるギグス選手、キャリック選手、ザハ選手の3名も同席したほか、イギリス国内はもとより、日本からも沢山の記者らが詰めかける中、盛大に記者会見が行われました。

マンチェスター・ユナイテッドとのサプリメントパートナー契約は、本年5月14日に契約を締結し、パートナー契約は2018年5月までとなります。

マンチェスター・ユナイテッドは、サッカークラブと

して世界有数の歴史と伝統を持ち、常にトップレベルであり続けているプロサッカークラブです。

創立から135年の伝統を通じ、62回の優勝を成し遂げたことで、スポーツブランドとして世界最強であると認識され、世界中に6.59億人のサポーターを擁しており、日本代表の香川選手も所属しているチームとしても有名です。

マンチェスター・ユナイテッドは、伝統を守りながら革新性のある取り組みをしており、その姿勢は、万田発酵の企業姿勢と合致しているようです。

万田発酵(株)は、23年の開発期間と30年にわたる販売実績を持ち、これまで世界30カ国以上の国々で愛用されており、このパートナーシップを通じて、企業理念として掲げる「人と地球の健康」の実現に向けて、グローバルな貢献を目指していきたいと考えています。



瀬戸内博覧会

「瀬戸内しまのわ2014」開催迫る!

3月21日～10月26日

日本の“瀬戸内”から、世界の“瀬戸内”へを掲げ、瀬戸内海国立公園指定80年を迎えた今年の春から秋にかけて、瀬戸内に暮らす人々が自ら楽しみ、瀬戸内を訪れる人々が一緒に楽しめるイベントを通して、人々の和で島々の輪をつなぐことを目的に、広島県と愛媛県の両県の地域が中心となって行う多彩なイベントが開催されます。



この博覧会を「瀬戸内しまのわ」と呼び、市町を超えた、海でつながった広域のネットワークをつくり、そこに住む人々自らが豊かな地域づくりを目指すお祭りです。

花、サイクリング、海、食、アートなどがテーマ

このイベントは、穏やかな気候、美しい景観、豊かな自然、おいしい海の幸、歴史が積み重なるアートや文化など、世界に誇れる瀬戸内海の魅力を広く発信するため、花・サイクリング・海・食・アートなどをテーマに、季節ごとに島々の魅力がPRされます。

ちなみに、因島では、8月30日(土)夏のイベントとして、「瀬戸内水軍まつりin尾道 ～因島水軍スピリッツの継承～」が、例年に比べ盛大に開催されることになっています。



人が輪でつながる「しまのわポーズ」



公式サイト: <http://www.shimanowa2014.jp>
 フェイスブック: <https://www.facebook.com/setouchi.shimanowa2014>

<瀬戸内しまのわ2014>
 開催期間:平成26年3月21日(金・祝)～10月26日(日)
 開催エリア:広島県・愛媛県の島しょ部及び臨海部
 広島県/広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、東広島市、廿日市市、江田島市、大崎上島町
 愛媛県/松山市、今治市、上島町

【お問い合わせ先】
 瀬戸内しま博覧会「瀬戸内しまのわ2014」実行委員会事務局 TEL:082-513-3450

1万人規模の「国際サイクリング大会」も開催

瀬戸内しまなみ海道は、温暖な気候、多島美の自然、架橋による魅力的な景観などによって、日本屈指のサイクリングの適地として名をはせています。

「瀬戸内しまのわ」イベントの最終日である、10月26日(日)広島県と愛媛県を結ぶ西瀬戸自動車道の本線部分(自動車専用道路)を使用して、国内最大の「国際サイクリング大会」が開催されます。

このイベントは、スピードを競うレースではなく、サイクリングを楽しむ走行イベントで、日頃、車でしか走行できない「しまなみ海道自動車専用道路」を走行するものです。

当日、自動車専用道路の一般車両は通行できなくなるため、フェリーの代替え運行が検討されています。

なお、今回の行事は、瀬戸内海国立公園指定80周年、しまなみ海道開通15年を記念してのイベントでもあります。

1. 期 日 26年10月26日(日)
2. 募集対象 国内外からのサイクリング愛好者
3. 参加定員 1万人
4. 大会スタイル レースではなく、サイクリングを楽しむ走行イベント
5. 大会コース

	コース名	走行距離	スタート	高速本線利用区間	ゴール	
A	今治～尾道(片道)	64km	今治新都市(第1地区)	今治IC ⇒ 因島南IC	JR尾道駅	
B	今治～生口島(往復)	98km	今治新都市(第1地区)		⇒ 今治新都市(第2地区)	
C	今治～岩城島(片道)	57km	今治新都市(第1地区)		⇒ 生口島南IC	岩城島(長江港)
D	今治～弓削島(片道)	69km	今治新都市(第1地区)		⇒ 弓削島(弓削港)	
E	今治～大三島(往復)	107km	今治新都市(第1地区)	今治IC ⇒ 大三島IC	今治新都市(第2地区)	
F	今治～伯方島(往復)	66km	今治新都市(第1地区)	今治IC ⇒ 伯方島IC		



近隣市町の季節イベント

- 4月5日 いわぎ桜まつり 上島町岩城開発センター
- 4月19日～8月31日 散歩散歩in尾道 おもいおもいの島めぐり
- 8月2日 かみじまふるさと夜市 弓削港ひだまり公園
- 8月30日 「瀬戸内水軍まつりin尾道」 因島アニュシティ公園

企業や地域などが開催する因島関連イベント

- 4月20日～6月29日 除虫菊まつり 因島フラワーセンター
- 3月23日 しまなみ縦走記念自転車安全祈願 因島大山神社
- 5月3日～4日 アニュシティ公園まつり 因島アニュシティ公園
- 5月3日 ランニングバイク選手権inいのしま 因島アニュシティ公園
- 5月11日 万田健康まつり 因島万田発酵
みかんの花咲く頃 しまなみ自転車神社祭 因島大山神社
- 10月19日 因島キッズフェスタ 因島フラワーセンター
土生町秋祭り、大山神社例大祭 因島大山神社

終身会費納入者名簿

平成25年12月17日現在

平成23年度の総会において、同窓会運営のため終身会費を10,000円とする会則の変更が行われました。趣旨に賛同し会費納入をして下さった方々を、長く会報誌に掲載し御礼といたします。ありがとうございました。

氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度
松浦 幸子 (昭15)		榑原 義夫 (昭28)		多々良村枝 (昭31)		村上 甚十郎 (昭33)		貝原 孝久 (昭36)		岡田 一司 (昭39)	
森 春子 (昭17)		藤井 正友 (昭28)		寺坂 俊明 (昭31)		村上 博義 (昭33)		川澄 紀子 (昭36)		岡本 和彦 (昭39)	
織田美恵子 (昭19)		藤井 充 (昭28)		寺園 榮子 (昭31)		村上 福造 (昭33)		里田真規子 (昭36)		金子征二郎 (昭39)	
佐藤カツ工 (昭20)		三浦 孝 (昭28)		土居 通彦 (昭31)		山岡 敬子 (昭33)		白須 克己 (昭36)		川崎キシ子 (昭39)	
越智 良子 (昭21)		美野喜美德 (昭28)		中居 憲吾 (昭31)		山中 弘子 (昭33)		田窪 宏臣 (昭36)		島 睦美 (昭39)	
柏原 初音 (昭21)		村上 順子 (昭28)		藤井松太郎 (昭31)		山根 由則 (昭33)		寺西 重昭 (昭36)		高宇万喜子 (昭39)	
藤岡 光恵 (昭21)		森 千鶴子 (昭28)		麓 實 (昭31)		青井 重幸 (昭34)		中山 國郎 (昭36)		竹本 寛子 (昭39)	
水岡登喜代 (昭21)		山中 紀代 (昭28)		宮地 敏子 (昭31)		岡田 茂 (昭34)		野原のり子 (昭36)		田中 秀美 (昭39)	
古江登喜子 (昭22)		今井 洋子 (昭29)		村上 圭 (昭31)		柏原トヨコ (昭34)		平野 幸江 (昭36)		友田 誠子 (昭39)	
西原千佐子 (昭24)		岡野 幸由 (昭29)		村田 弘江 (昭31)		柏原 律子 (昭34)		藤井美代子 (昭36)		中川美智子 (昭39)	
石田 眞 (昭25)		柏原 金枝 (昭29)		秋山 義朗 (昭32)		加藤 隆雄 (昭34)		榎 国明 (昭36)		浜田 恵子 (昭39)	
大石和三郎 (昭25)		黒田 弘子 (昭29)		安達 英一 (昭32)		金久 誠 (昭34)		丸本 禮子 (昭36)		前野富士子 (昭39)	
長谷部利朗 (昭25)		佐藤千鶴子 (昭29)		今治 孝之 (昭32)		桑原 崇哲 (昭34)		村上 武憲 (昭36)		榎 健二 (昭39)	
原 眞事 (昭25)		須永貴美子 (昭29)		大西 満 (昭32)		近藤 都子 (昭34)		村上 忠弘 (昭36)		松尾恵津子 (昭39)	
福原 千秋 (昭25)		田頭 孝枝 (昭29)		小川 隆子 (昭32)		定成 昭義 (昭34)		村上 寛 (昭36)		村上 和夫 (昭39)	
堀田 澄子 (昭25)		高谷 卓兒 (昭29)		児玉 光 (昭32)		田頭 弘美 (昭34)		村上 浩 (昭36)		村上 徹憲 (昭39)	
村上 武夫 (昭25)		田中 善造 (昭29)		定成 寛司 (昭32)		竹田 康生 (昭34)		石井 宣子 (昭37)		村上 祐司 (昭39)	
矢田部文武 (昭25)		本田 昭子 (昭29)		田頭 圭子 (昭32)		藤井 頼子 (昭34)		岡田 正子 (昭37)		村上 陽子 (昭39)	
四辻 玄也 (昭25)		村上 節子 (昭29)		田頭 忠行 (昭32)		藤井 菊延 (昭34)		柏原 正氣 (昭37)		村田 積穂 (昭39)	
井川 勝登 (昭26)		村上 裕亮 (昭29)		徳田八重子 (昭32)		巻幡 冴子 (昭34)		後藤 徳昭 (昭37)		森上 武揚 (昭39)	
柏原 邦詳 (昭26)		若林 昭夫 (昭29)		堀本 昭子 (昭32)		宮地 正 (昭34)		酒井 健次 (昭37)		守本 智子 (昭39)	
田頭 猪市 (昭26)		岡 溢子 (昭30)		松下 禮子 (昭32)		宮地 康福 (昭34)		高橋 隆子 (昭37)		弓場美津子 (昭39)	
原山 晃 (昭26)		岡野スエミ (昭30)		岡の場 和博 (昭32)		村上 公夫 (昭34)		田口 美子 (昭37)		吉田 京子 (昭39)	
道原 伸司 (昭26)		岡野代江美 (昭30)		水谷 幸夫 (昭32)		村上 千代子 (昭34)		竹嶋 恭子 (昭37)		相木 京子 (昭40)	
村上健一郎 (昭26)		柏原 忠幸 (昭30)		村上 文美 (昭32)		村上 安弘 (昭34)		原山千恵子 (昭37)		井川 義文 (昭40)	
毛利 格郎 (昭26)		匿 名 (昭30)		村上 武文 (昭32)		村上 洋造 (昭34)		八幡 程子 (昭37)		井口 貴代 (昭40)	
宇里 恭子 (昭27)		嶋 康恵 (昭30)		村上 眞子 (昭32)		村上 良一 (昭34)		山形 惇子 (昭37)		茨木 善崇 (昭40)	
大沼 洋一 (昭27)		杉原 直子 (昭30)		村上 喜武 (昭32)		山崎 利一 (昭34)		胡本 實 (昭38)		大久保園枝 (昭40)	
大沼 泰子 (昭27)		瀧澤 秀子 (昭30)		村上 雅彦 (昭32)		山本 美恵 (昭34)		大本 正之 (昭38)		大出 幾造 (昭40)	
岡野 英司 (昭27)		新田 郁子 (昭30)		森 喜彦 (昭32)		弓場 眞 (昭34)		岡田 庸子 (昭38)		大出 祐二 (昭40)	
小野 恵 (昭27)		幡地 森政 (昭30)		安達 幸子 (昭33)		和田 敦子 (昭34)		岡野 直樹 (昭38)		岡田 一美 (昭40)	
金山 桂子 (昭27)		原山 親治 (昭30)		伊賀 訓之 (昭33)		秋重 和子 (昭35)		岡野 秀人 (昭38)		岡野 晃 (昭40)	
喜井 幸子 (昭27)		藤原 嘉子 (昭30)		石井 弘 (昭33)		稲田 睦子 (昭35)		岡本 正之 (昭38)		岡野 啓子 (昭40)	
高橋 重喜 (昭27)		榎 善高 (昭30)		大出 博 (昭33)		太田 倫子 (昭35)		折野 晴子 (昭38)		小江 章 (昭40)	
麓 泰周 (昭27)		巻幡 敏秋 (昭30)		岡 和子 (昭33)		大竹キミ子 (昭35)		柏原 豪毅 (昭38)		小沢 直美 (昭40)	
榎 将 (昭27)		万福 須美 (昭30)		岡島 陸子 (昭33)		大出 武郎 (昭35)		河井 實 (昭38)		甲斐 清 (昭40)	
村上 敏明 (昭27)		村上 栄昭 (昭30)		岡野 澄子 (昭33)		大場 謙吉 (昭35)		黒木 紘子 (昭38)		柏原 賢祥 (昭40)	
村上 房子 (昭27)		村上 馨 (昭30)		岡野 達郎 (昭33)		日下 享子 (昭35)		小林千寿恵 (昭38)		柏原 輝男 (昭40)	
村上 守孝 (昭27)		村上 眞幸 (昭30)		岡野 徹 (昭33)		児玉 洋美 (昭35)		近藤トシ子 (昭38)		勝島健太郎 (昭40)	
八木 安子 (昭27)		山崎登志雄 (昭30)		岡野 征治 (昭33)		正路 怜子 (昭35)		白石 桂子 (昭38)		勝島康次郎 (昭40)	
山本華應里 (昭27)		青山 義彦 (昭31)		岡野 保彦 (昭33)		新庄 啓三 (昭35)		中山 隆弘 (昭38)		上村 英子 (昭40)	
湯木 玲子 (昭27)		赤松 慧子 (昭31)		岡本 矩一 (昭33)		関野寿美子 (昭35)		橋本 俊隆 (昭38)		河崎 積 (昭40)	
磯部 眞人 (昭28)		大久保絹枝 (昭31)		小田 洋造 (昭33)		田島 治子 (昭35)		花岡 角雄 (昭38)		木曾 啓之 (昭40)	
円福寺祐三 (昭28)		大森 義弘 (昭31)		河林 操 (昭33)		橋本 博子 (昭35)		藤井 鏡一 (昭38)		熊倉 公子 (昭40)	
大出 徳七 (昭28)		岡野貴美子 (昭31)		川本 勝一 (昭33)		松井 孝弘 (昭35)		松井千代美 (昭38)		合田 絹江 (昭40)	
岡田 隆 (昭28)		織田 利之 (昭31)		小林 一三 (昭33)		巻幡 如水 (昭35)		松浦新吾郎 (昭38)		後藤 静江 (昭40)	
岡野サエ子 (昭28)		佐々木幸子 (昭33)		高橋 俊英 (昭33)		湊 俊郎 (昭35)		峯松 一正 (昭38)		小林 章三 (昭40)	
小川 和子 (昭28)		高橋 俊英 (昭33)		豊原 幹子 (昭33)		村上 忠 (昭35)		村上 千栄子 (昭38)		笹垣 保男 (昭40)	
柏原 悦子 (昭28)		豊原 幹子 (昭33)		中西美津子 (昭33)		村上 睦子 (昭35)		村上 俊朗 (昭38)		田頭 浩恵 (昭40)	
柏原 鈴江 (昭28)		中西智佐子 (昭33)		八田 雅得 (昭33)		村上 雄蔵 (昭35)		山内 桂子 (昭38)		高橋 甫 (昭40)	
柏原 忠武 (昭28)		八田 雅得 (昭33)		原山美千子 (昭33)		山岡 早苗 (昭35)		青木 宗人 (昭39)		武田 幸彦 (昭40)	
金山 裕子 (昭28)		藤木ムツコ (昭33)		藤木ムツコ (昭33)		吉田 尚徳 (昭35)		荒田 幸子 (昭39)		竹本登美江 (昭40)	
神原美奈子 (昭28)		松浦 興一 (昭33)		松浦 興一 (昭33)		青山 邦彦 (昭36)		石田 天洋 (昭39)		田中 恭子 (昭40)	
田頭誠治郎 (昭28)		松浦 正文 (昭33)		松浦 正文 (昭33)		岩部 和弘 (昭36)		宇野ゆみ子 (昭39)		豊貞久美子 (昭40)	
檀上 昌也 (昭28)		宮地 芳 (昭33)		宮地 芳 (昭33)		岡野 浩司 (昭36)		榎本 史江 (昭39)		永井 四郎 (昭40)	
豊田 寛明 (昭28)		竹中 啓修 (昭31)		宮地 芳 (昭33)		押川 君代 (昭36)		胡本理智子 (昭39)		西部 晃 (昭40)	

JTB特定パートナー店・近畿日本ツアリスト提携店

(有)ITMツアリストサービス

代表取締役 松浦 真博(S53年卒)

広島県尾道市因島土生町1899-31
TEL 0845-22-8888 FAX 22-7982

小規模多機能ホーム

ひだまり

在宅生活応援します
いつでもどこでも
そのひとらしく

ゆうき 特定非営利活動法人 遊喜の会

代表 村田 理恵(S45年卒)

尾道市因島中庄町字油屋新開4506番地1(因北中学校横)
TEL 0845-26-2356 携帯 090-7773-7152

氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度		
花田 純子 (昭40)		浜本 ミツ子 (昭42)		村上 元信 (昭44)		宮地 麗子 (昭46)		宮地 孝 (昭47)		香川 一紀 (昭53)	
平田 弘 (昭40)		巻幡 唯水 (昭42)		村田 豊茂 (昭44)		村上 恵子 (昭46)		宮地 崇行 (昭47)		吉川由利子 (昭53)	
藤井 精二 (昭40)		益子 醇三 (昭42)		毛利 久康 (昭44)		村上 順子 (昭46)		宮地 照子 (昭47)		小林 一三 (昭53)	
星野 典子 (昭40)		宮川 正博 (昭42)		若江 通祥 (昭44)		村上 進一郎 (昭46)		宮本 佳子 (昭47)		佐橋 千春 (昭53)	
榎 政敏 (昭40)		宮地 秀訓 (昭42)		味澤 重明 (昭45)		村上 譲頭 (昭46)		村上 和典 (昭47)		南 誠二 (昭53)	
松浦 史恵 (昭40)		村上 寛治 (昭42)		岡田 雅弘 (昭45)		村上 秀夫 (昭46)		村上 敬之介 (昭47)		石井 史枝 (昭54)	
宮地 明子 (昭40)		村上 孝三 (昭42)		川原 英昭 (昭45)		村上 誠道 (昭46)		村上 政司 (昭47)		村上 承子 (昭54)	
村井 弘明 (昭40)		村上 篤道 (昭42)		源田 陽子 (昭45)		山本喜代登 (昭46)		村上 隆志 (昭47)		杉本 礼子 (昭54)	
村上 彰 (昭40)		村上 眞弓 (昭42)		中元 明則 (昭45)		井川 泰道 (昭47)		村上 貴裕 (昭47)		田頭 善郎 (昭54)	
村上 一城 (昭40)		村田 英夫 (昭42)		鼠谷 真理 (昭45)		井上美枝子 (昭47)		村上 文枝 (昭47)		大西 光恵 (昭55)	
村上 弘二 (昭40)		山田眞由美 (昭42)		林 康男 (昭45)		馬越 豪一 (昭47)		村上 雅敏 (昭47)		村上 洋恵 (昭55)	
村上 正二 (昭40)		弓場 常正 (昭42)		広田 耕三 (昭45)		榎本 清文 (昭47)		山田 義人 (昭47)		村上 正明 (昭55)	
村上 晋 (昭40)		江嶋 昭吉 (昭43)		村上 祐二 (昭45)		大本 宜司 (昭47)		山脇由起子 (昭47)		秦 裕美 (昭56)	
村上 徳明 (昭40)		岡野 耕三 (昭43)		村田 幸治 (昭45)		大山千砂子 (昭47)		東 博美 (昭48)		焼家 敦朗 (昭57)	
村上 広志 (昭40)		岡本 和信 (昭43)		村田 理恵 (昭45)		岡野 英策 (昭47)		四辻 修 (昭48)		井川 和英 (昭58)	
村上 安正 (昭40)		柏原 陽子 (昭43)		弓場 丞 (昭45)		岡野 清秋 (昭47)		小林 正子 (昭49)		木戸 一男 (昭58)	
村上 真見 (昭40)		河内 章子 (昭43)		天野 隆文 (昭46)		岡野 寿子 (昭47)		近藤 恭平 (昭49)		曾我部 正 (昭58)	
森上 吉理 (昭40)		戸田 賢二 (昭43)		池原 四郎 (昭46)		岡野 寿史 (昭47)		浜本 智子 (昭49)		濱田 佳宏 (昭59)	
荒木 博幸 (昭41)		中山 眞一 (昭43)		大出 積 (昭46)		岡野 正志 (昭47)		宮地 正行 (昭49)		松浦 正信 (昭59)	
岡野 恒二 (昭41)		益田 實 (昭43)		大出 光利 (昭46)		柏原 信彦 (昭47)		池本 弘 (昭50)		中山 健一 (昭60)	
岡野 光伸 (昭41)		松田 眞弓 (昭43)		岡野久美子 (昭46)		柏原 正則 (昭47)		泉 久美子 (昭50)		川野 良泰 (昭61)	
小川多嘉子 (昭41)		松村 重子 (昭43)		岡野 敏江 (昭46)		柏原 康夫 (昭47)		岡野 修覚 (昭50)		佐々木園子 (昭61)	
堅田 玲子 (昭41)		小田 健治 (昭46)		小田 健治 (昭46)		川尻 敏巳 (昭47)		岡野 正剛 (昭50)		西野 明 (昭61)	
金山 政輝 (昭41)		柏原 正忠 (昭46)		柏原 正忠 (昭46)		木下 志津 (昭47)		岡野 隆一 (昭50)		村岡 聖子 (昭61)	
金田 保香 (昭41)		柏原 光明 (昭46)		柏原 光明 (昭46)		清政 徳一 (昭47)		西尾 悦子 (昭50)		吉本 嘉代 (昭62)	
公文 宏麿 (昭41)		川畑 茂子 (昭46)		川畑 茂子 (昭46)		斉藤 厚子 (昭47)		西島 祐一 (昭50)		伊東 満子 (平1)	
桑田 祥枝 (昭41)		木曾 ヒロ子 (昭46)		木曾 ヒロ子 (昭46)		世良和香子 (昭47)		西元 伸 (昭50)		井上 誠 (平1)	
小松千恵子 (昭41)		木原 昌夫 (昭46)		木原 昌夫 (昭46)		田頭 務 (昭47)		山路 修生 (昭50)		小林 徹伸 (平1)	
寺坂 紀之 (昭41)		木本日出夫 (昭46)		木本日出夫 (昭46)		武田 克司 (昭47)		石田 博彦 (昭51)		藤井 秀紀 (平2)	
土井川恵子 (昭41)		米内 敏子 (昭46)		米内 敏子 (昭46)		田代 京子 (昭47)		清政 一三 (昭51)		村上英太郎 (平2)	
富松 玲子 (昭41)		権田 英子 (昭46)		権田 英子 (昭46)		田中多喜子 (昭47)		櫻井 直美 (昭51)		村上 伸 (平2)	
豊田 周作 (昭41)		田頭 昇 (昭46)		田頭 昇 (昭46)		楢原 幹夫 (昭47)		滝本 秀明 (昭51)		大出 彰 (平3)	
中津ハナ工 (昭41)		田口 美代 (昭46)		田口 美代 (昭46)		野崎 初江 (昭47)		中郷 葉子 (昭51)		村井 義弘 (平11)	
平山 哲 (昭41)		武森 伸夫 (昭46)		武森 伸夫 (昭46)		平木 安範 (昭47)		本多 久美 (昭51)		山下 榮子 (平15)	
榎谷 雄三 (昭41)		田中 裕子 (昭46)		田中 裕子 (昭46)		麓 博己 (昭47)		松本智恵子 (昭51)		砂田 貴恵 (平23)	
松浦 暁美 (昭41)		田中由紀子 (昭46)		田中由紀子 (昭46)		堀 昌美 (昭47)		山本 教子 (昭51)		田頭 寿郎 (平23)	
松原 朝雄 (昭41)		丹所 睦美 (昭46)		丹所 睦美 (昭46)		巻幡 典昭 (昭47)		池本 公亮 (昭52)			
松原るみ子 (昭41)		寺坂佐智子 (昭46)		寺坂佐智子 (昭46)		益田 充枝 (昭47)		倉永貴美子 (昭52)			
村上 克己 (昭41)		得能 正明 (昭46)		得能 正明 (昭46)		松浦 利幸 (昭47)		松浦 里美 (昭52)			
山下 幸 (昭41)		長崎 隆文 (昭46)		長崎 隆文 (昭46)		三木 浩二 (昭47)		山中 一秀 (昭52)			
石田 文枝 (昭42)		秦 亮司 (昭46)		秦 亮司 (昭46)		三橋 七重 (昭47)		恵良 上枝 (昭53)			
稲垣真理子 (昭42)		花岡 光香 (昭46)		花岡 光香 (昭46)							
岡野 修作 (昭42)		濱田 早苗 (昭46)		濱田 早苗 (昭46)							
岡野 鉄春 (昭42)		平間志津子 (昭46)		平間志津子 (昭46)							
柏原太久男 (昭42)		広正麻理子 (昭46)		広正麻理子 (昭46)							
神辺由起子 (昭42)		藤川 卓治 (昭46)		藤川 卓治 (昭46)							
近 佳代 (昭42)		古市 澄子 (昭46)		古市 澄子 (昭46)							
坂田由巳子 (昭42)		古川 紀子 (昭46)		古川 紀子 (昭46)							
坂本 慎治 (昭42)		松浦 昌枝 (昭46)		松浦 昌枝 (昭46)							
笹垣 三従 (昭42)		松浦由紀子 (昭46)		松浦由紀子 (昭46)							
中郷 俊五 (昭42)		宮地 敏也 (昭46)		宮地 敏也 (昭46)							
中浜社一郎 (昭42)		村上 邦夫 (昭44)		村上 弘子 (昭46)							

同窓生限定 広告掲載募集します。

同窓生のみなさんの、会社、お店、イベント等のPR、個人的なPRも含め掲載希望の方は、ご利用ください。都会に行っても、田舎に帰っても、同窓生の安心して頼める、遊べる、食べるをご紹介したいと考えています。

ご希望の方は、事務局長 木村修二 090-4146-9887までご連絡ください。

掲載料は、1回1枠 (36×88cm) 5,000円
振込先 郵便局01390-2-40303 因島高等学校同窓会 (通信欄に、広告掲載料として下さい)

ロゴ・写真掲載の方は、ご送付ください。郵送、メールOKです。支払いは、振り込みをお願いします。振り込み料は、各自ご負担下さい。2枠までお受け致します。

ご自宅からの完全引き取り納車 1日車検実施!

お問い合わせ **アイ・ビー車検株式会社** TEL 0845-24-3223

尾道市因島重井町5798-1 代表取締役 村井 弘明 (S40年卒)

株式会社 カustomインダストリー 水と空気を科学する

会長 岡田 雅弘 (S45年卒) 常務 大出 彰 (H3年卒)

広島県尾道市因島重井町2748番地
TEL0845-26-1066 FAX26-1065
http://www.custom-industry.co.jp

相方印刷株式会社 深く正確なアビール

専務取締役 相方 秀文 (S44年卒)

本社 広島県尾道市因島土生町2001番地3
TEL 0845-22-0313 FAX 0845-22-0307
E-mail : sakatainsatu@k7.dion.ne.jp

尾道工場 広島県尾道市東尾道14-12(フジグラン前)
TEL 0848-46-4550 FAX 0848-46-4562

同窓会本部からのお願い

母校、因島高等学校へ終身会費の納入をお願いします。

平成23年度総会において、同窓会運営のため終身会費を10,000円とする会則の変更を行いました。それに伴い、全卒業生に終身会費の納入をお願いしています。同窓会運営に必要な資金で、母校発展のため、どうか宜しくお願いします。振り込みは随時受付しておりますが、特に還暦、当番回生になられた方々には御案内をさしあげて納入者の促進に努めています。今後も同窓会の充実、活性化のため諸行事を積み重ねていくつもりですので、是非皆様方のご理解とご協力をお願いします。お知り合いの方にも、願をして下されば幸いです。

振込み用紙は、事務局及び支部、因島高校に用意しています。
 ご不明な点は、事務局長 木村修二 尾道市因島土生町812
 電話 090-4146-9887までお願いします。

※機関紙など印刷・送付を一括でお願いしている関係上、確認はしておりますが、終身会費の振り込み依頼が再送されました同窓生の方にはお詫び申し上げます。

払込みのご注意
 おとろ(郵便番号)・おなまえ、電話番号
 卒業年、卒業校をお忘れなく
 ※卒業年が不確かな時は数字に○をして下さい。
 大正・昭和・平成 (45) 年3月卒

終身会費お振込頂いた方には、お名前を掲載しお礼を兼ねて会報誌を1回、ご送付いたします。
 引き続き購読をお願いします。
 (3,000円で5年間、年1~2回発行)

同窓会会報誌の購読及び購読者拡大をお願いします。

同窓会本部では、会報誌を有料にして会報誌発行の費用にしています。そのため、購読者の確保は必要不可欠で、同窓生に購読のお願いをするものです。発行は、年1~2回で、5年間3,000円です。

すでに購読されておられる方は、お友達お一人でもご紹介下さい。振込用紙を同封していますので、宜しくお願いします。



因島は海運業とともに発展し「造船とみかんの島」と古くから言われ、尾道市の造船業に携わっている人の人口比率は『日本一』だ。

「造船」は2~3年先が見通せるから…、2014年には、世界的な不況で造る船がなくなる！と予測され、『14年問題』と言われてきた。企業ではその対策に躍起になり、規模の縮小と人員対策も行った。

そのあおりを受けて、明るいニュースや話題まで影をひそめた。

ところがである、昨年からの円安傾向などを受け、問題も解消。一転、増産体制となり、今度は人員確保が課題となってきたのである。

造船は装置産業ではないだけに優秀な人材が必要で、技術の伝承を確実に行わないと業界は先細りする。

島を支えたり、発展させるには何よりも人材が必要だ。こんなに景気の波のある産業も珍しいが、島の繁栄のため、仕事の魅力を企業と地域が発信しないと働き手がいなくなる。

生まれてくる子どもの数が少なくなっているが、島のことをよく理解し育った人間こそ未来を見据えてくれる、そのためには、地域の母校の存続と生徒のスケールアップは欠かせない。地域に愛され、地域とともに育ってほしい。

事務局だより

事務局長 木村修二 (S44年卒)

同窓生の皆さま、清々しい新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。今年は午年、因島高校同窓会運営がうまく行くかどうか、大事な年になると思います。

特に、「瀬戸内しまのわ2014」3月21日から10月26日まで瀬戸内の魅力を詰め込み色々なイベントを計画しているようですが、おのみちでは、現代アートとお茶の祭典を計画お寺等でお茶席を設け、芸術イベントをするようです。

本因坊秀策囲碁記念館でもお茶席を設け、この計画が成功するように頑張りたいと思っています。

2月15日には東京支部総会が行われ、7月20日には関西支部総会が行われる予定で、特別忙しい年明けをむかえました。

囲碁界では、今年から1月5日「囲碁の日」と定め、囲碁の普及活動がますます盛んになり、打倒！井山裕太6冠を目指す若手棋士たちが活躍するような気配を感じる年です。最近の大学で囲碁による授業が多く取り入れられ、囲碁から思考力を養う試みが行われるようになりました。これからの高校生は、グローバル社会を生き抜くために、囲碁を学び、人間性を育てるコミュニケーション能力を身に付ける必要を感じています。

昨年11月28日、因島高校卒業生で株サカイ引越センター副会長の田島治子さんのお別れの会に会長と二人参列いたし、母校への貢献をされました田島治子さんへ献花いたしました。社員と共に働き、共に泣き、笑う事を何よりも喜びとした田島治子さんは、社員のお母さんだったそうです。ご冥福をお祈りいたします。

今年も因島高校同窓会は、午の年にあやかり、寄る年波を蹴散らして、頑張ります。

知恵を出し合い、聞く耳を持っている事務局に忌憚の無いご意見をお寄せください。